



「未来への責任」
～覚悟を決めて和泉市再生!!～

OneOsaka!
大阪維新の会
おおさかいしんのかい

オンラインでも情報発信中

いいさか光典

検索



和泉市議会に「議員定数の削減」を議案として上程!

**維新の会の1丁目1番地の政策である「身を切る改革」
9月改選前の最後の議会となる6月議会(令和2年第2回定例会)に議員提出議案
として上程しました。**

我々、大阪維新の会は少子高齢化社会への備えとして4年前の選挙の際、市民の皆さんとお約束した公約であり、また、今回の新型コロナウイルス感染症で多大な被害を受けられた市民の皆さんに寄り添うことこそが、今まさに必要との考えから「議員定数の削減」を提案しました。

今回、和泉市議会では、議員報酬の10%カットを9月までの5ヶ月間行い(議員1人30万円<月額6万円×5ヶ月>、24人で720万円削減)コロナ対策に役立て、コロナで市民の皆さんが辛い時に寄り添うというアクションを起こしましたが、たった10%の削減で本当に寄り添えるのか甚だ疑問です。

我々が掲げている議員定数の削減は、1人削減するだけでも年間約1400万円(報酬<月額60万円>、期末手当<約300万円>、政務活動費<月額7万円>、その他経費)削減できます。手続き論云々の議論が行われましたが、この有事の際に悠長なことは言ってられないはず。反対討論は、明政会、共産党、公明党、無党派とあり、その中には「選挙対策の政治的パフォーマンス。否決前提のパフォーマンス。」との言葉がありましたが、我々は、一貫して「身を切る改革」を主張し、口先だけでなく、実際に報酬削減を行い約400万円を災害被災地等へ寄付しており、今回の「議員定数の削減」も一切パフォーマンスだと考えてはおりません。

しかし、議場での採決の結果、賛成は、3人。(いいさか光典、松本としひろ、遠藤隆志)反対は、20人(議決権の無い議長を除く全ての議員)となり、否決されました。

和泉市議会の議員定数は24人。この数、みなさんは、どう思われますか。4年前に当選をさせていただいて以来「多すぎる」というご意見を多数いただき、私自身、「多すぎる」と実感しております。また、今回のこの議決、有事に対し市民の皆さんに寄り添う市議会の態度としていかがでしょうか。まさにこれこそが、政治家目線の政治の現れであり、保身でしかないのではないのでしょうか。

我々、大阪維新の会は引き続き市民目線、納税者目線での政治を行い、「身を切る改革」へ再挑戦します。



新型コロナウイルス対策

○第1次独自支援策(5月7日臨時議会)

- ・有料指定ごみ袋(600円分)全戸配布【約5000万円】
- ・水道料金の基本料金全額減免【約1億3000万円】
- ・大阪府と共同で休業要請支援金事業を実施【約2億9千万円】

○第2次独自支援策(5月27日臨時議会)

- ・国の持続化給付金及び府の休業要請支援金(要請外を含む)の対象とならない事業者に対し、本市独自の支援金を支給【約1億9千万円】
※8月11日迄申請受付

《実施内容》
本市の中小企業及び個人事業主を対象に4月又は5月の売上減少率(対前年同月比)30%以上50%未満の事業者に対し10万円を給付(ただし、売上差額が10万円以上となる事業者に限る)

- ・小・中・義務教育学校の給食無償化【約2億3千万】(令和2年6月・7月・8月の3か月分)
*なお、夏季休暇期間は8月8日~23日へと変更となります。
- ・小・中・義務教育学校へのPC導入の早期実施【約14億5千万円】⇒いわゆる「GIGAスクール構想」の前倒し実施。
- ・ひとり親世帯への臨時給付金(1世帯3万円)支給【約5千2百万円】
- ・市営住宅使用料の軽減:市営住宅入居者に対する収入減少への対応として市営住宅使用料の軽減措置(令和3年3月まで)
- ・市営住宅の提供:新型コロナウイルス感染拡大の影響による解雇、雇止め、廃業、休業、収入減により、住宅の退去を余儀なくされる市民
- ・市営駐輪場定期利用者(学生)への有効期間の延長:4月を定期利用し、5月以降も定期利用中であり、4月中に駐輪場を利用していない学生に対し、4月定期利用分の1か月を期間延長
- ・医療機関へのPCR検査外来設置支援金【約550万円】:
新型コロナウイルス感染症の感染の疑いがある市民に対するPCR検査を迅速かつ円滑に行う環境を整備するため、帰国者・接触者外来またはPCR検査外来を設置する市内の医療機関に対し補助を行い、感染者の早期把握及び感染拡大の防止を図る。

*第3次の支援策を要望

市長との意見交換会にて、1次、2次の支援策に続き、有効な施策の追加検討を要望!
7月22日の第3回臨時議会にて新たな支援策が決定!!

任期中すべての議会で質問しました!

新型コロナウイルス感染症まん延下における災害発生への備え

新型コロナウイルス感染症まん延下で、地震・台風・大雨等の災害が発生した場合の本市の対応について質問。従前より、災害発生時には各避難所を訪れ状況を確認してきましたが、現在の状況で災害が発生すると、避難所での大混乱は避けられません。そのため、事前の体制整備を行い、185,000人余りの和泉市民の生命と生活を守るため、スピード感を持ち避難所対応することを要望しました。

市役所での手続きの簡素化～ハンコレス(印鑑なし)～

市民さんの声を議場に!みなさんの率直なご意見をカタチにするため質問。「役所の手続きが煩雑で、ジャマくさい」との声から、利用しやすく、負担の少ない手続きの実現を目指し、一定の例外を除きハンコレス(印鑑なし)での申請を要望。ちなみに、現在、本市の928種類の書類に押印欄が存在しますが、見直しを図るという前向きな答弁と電子申請についても導入を検討するという答弁を得ることが出来ました。

和泉市農業振興研究施設(仮称)について

本市の農林業振興のための建設予定施設について、その目的と目的達成のための施設管理運営方法について質問。市としては現段階では、公設公営の直営方式を考えているという答弁に対し、生業(なりわい)として成立つ農業経営の指導が必要であり、直営でその目的が達成できるのかが甚だ疑問であることを指摘。ただ単に、箱物(ハード)を建てるのではなく、中身(ソフト)の充実が必要であり、その事業展開には民間のほうに軍配が上がることは、これまでの公設直営施設の例からも明白であると指摘。その結果、「民間活力を導入することも必要」という答弁を引き出すことが出来ました。



OneOsaka!
大阪維新の会
BBBULLAOPU
コロナ対策ページ



<https://oneosaka.jp/report/covid19-measures/>

給付金・助成金・貸付について ▶

受診相談(保健所) ▶

一般相談(健康等) ▶

学習支援 ▶

休校相談 ▶

事業者相談窓口 ▶

その他相談 ▶